

平成19年 1月19日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド
代表者名 代表取締役社長 関戸 正実
(コード番号 9878 東証第二部)
問合せ先 取締役執行役員経理担当 江崎 武
(TEL. 042-643-6835)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年9月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年2月期通期業績予想の修正 (平成18年2月21日 ~ 平成19年2月20日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	34,000	120	▲ 2,460
今 回 修 正 予 想 (B)	31,000	▲ 280	▲ 3,860
増 減 額 (B-A)	▲ 3,000	▲ 400	▲ 1,400
増 減 率 (%)	▲ 8.8	—————	—————
(ご参考) 前期実績 (平成18年2月期)	37,578	20	120

(金額の単位：百万円)

2. 修正の理由

当下半期の国内経済は好調な企業業績に支えられ景気回復基調が鮮明となってきたものの個人消費の回復は今ひとつ力強さに欠ける状況で推移してまいりました。

このような経済環境のもと、当社にとって最大の商戦期である年末年始商戦に取り組んでまいりましたが、ファッション部門のクリスマス需要の落込みと暖冬による季節商品の販売不振が響き、売上高は前回予想を3,000百万円下回り31,000百万円程度にとどまる見込であります。

この結果、販売管理費の削減効果はあったものの、売上総利益の減益分を吸収しきれず、経常利益は前回予想を400百万円下回り▲280百万円となる見込であります。また、当期純利益は、来期の業績回復に向けた更なる追加リストラ実施を決定したことから、店舗閉鎖損失を新たに900百万円程度計上し、前回予想を1,400千円下回り▲3,860百万円となる見込であります。

※本資料の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって本資料の予想数値と異なる可能性があります。

以 上